



株式会社四国ファシリティーズ SDGs宣言

当社は、「自他共栄(互いに信頼し、助け合う事ができれば、ともに繁栄することが出来る)」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年11月10日

株式会社四国ファシリティーズ

代表取締役 橋本 忠雄



重点項目(ターゲット2030)

環境への配慮・環境負荷低減

太陽光設備事業を通じた再生可能エネルギーの活用促進やインフラの整備に注力し、CO2削減及び省エネ推進への取り組みを継続し、環境配慮企業としての使命を果たしていきます。

【主な取り組み】

太陽光設備の普及促進、サプライチェーンとの連携による廃棄物削減、エコカーの導入、EVステーションの設置検討、3Rの推進



地域社会への貢献

地域の子育て支援を児童通所事業を通じてサポートし、児童生徒の健全な教育環境の提供、働く親世代の就業機会の創出を実現することで地域社会に貢献します。

【主な取り組み】

有資格による高品質サービスの提供、システム導入による職員・保護者との情報共有体制の確立、行政を始めとするステークホルダーとの連携強化



誰もが活躍できる職場環境づくり

従業員が働き易く、一人ひとりが個々の能力を最大限活かすことのできる職場環境を創出します。従業員の物心両面での健全性が、企業の高品質サービス提供の前提であり、「人財」を重視した企業風土を醸成します。

【主な取り組み】

ハラスメント対応、社内研修制度の確立、ONE ON ONEミーティングの活用、勤怠管理、柔軟な働き方の対応、OJTの実施、従業員の「声」の都度吸収



ガバナンスの強化

コンプライアンスの徹底とともに、公正性や透明性の確保に努め、更なるガバナンスの強化に取り組みます。お客様や取引先企業、当社に関わる方々を重要なパートナーと捉え、皆さまから信頼され、必要とされ続ける企業を目指します。

【主な取り組み】

権限の明確化、公正な取引の遵守、組織体系の確立、外部意見の傾聴



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。